

アグリ筑西 2023年8月号

いよいよ夏本番です。こまめに水分、塩分を補給し熱中症を防ぎましょう。

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)
筑西地域農業改良推進協議会 発行
Tel : 0296(24)9214
Fax : 0296(24)6979



筑西地域農業改良普及センターHPへアクセス! ↑

ナシの出荷が始まりました!

今年は、6月26日に下妻市の加温ハウスの出荷が始まり、その後、筑西市、下妻市ともに、無加温ハウスの出荷が続いてきました。そして、7月21日からは、いよいよ露地ナシの出荷が始まりました(下妻市、筑西市同)。

今年は、3月の高温等で過去最も早い開花となり、出荷開始も、平年より1週間以上前進しました。ナシ生産者の皆様には、暑い中での収穫作業となりますので、体調管理に気を付けていただければと思います。



選果場稼働の様子(ハウスナシ)

「恵水」の修正摘果について

「恵水」は、下表を参考に小玉果の摘果を行いましょう。但し、生育期後半の摘果となるため、過度の摘果は収量減に影響するので注意します。

表 「恵水」修正摘果基準(果実の平均横径 mm) (「恵水栽培管理マニュアルVer.3」より)

満開後日数 (4/7の場合)	3L(14玉) 350-400g	4L(12玉) 400-500g	5L(10玉) 500-550g	6L(9玉) 550-600g	7L(8玉) 650-780g
110日(7/26)	77	79	83	86	88

※) 表の見方: 満開後110日に果実の平均横径が79mm以下の果実は、収穫時に4L未満になる確率が高い。

農業三士の認定者・退任者紹介

茨城県では、農業の担い手育成と地域農業の振興をすすめる地域リーダーとなる優れた農業者を農業三士(農業経営士・女性農業士・青年農業士)として認定しています。

去る、7月12日にザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市千波町)において認定式並びに退任式が開催され、当管内からは、新たに農業経営士1名、女性農業士1名、青年農業士2名が認定され、農業経営士2名、女性農業士1名、青年農業士3名が退任されました。

●農業経営士認定者



大嶋 辰弥氏
(筑西市)

●女性農業士認定者



内海 真理子氏
(筑西市)

●青年農業士認定者



杉本 和吉氏
(筑西市)



菊部 優太氏
(下妻市)

●農業経営士退任者
齊藤 一弥氏(筑西市)
河原井 了氏(下妻市)

●女性農業士退任者
館野 和代氏(筑西市)

●青年農業士退任者
大久保 陽介氏(筑西市)
白田 裕一氏(桜川市)
廣瀬 敦士氏(桜川市)

認定されました皆様のご活躍を期待しております。

また、退任されました皆様、長きにわたり御貢献いただき、ありがとうございました。

斑点米カメムシ類を防除しましょう

斑点米カメムシ類（以下、カメムシ類）にイネの穂を吸汁加害されると斑点米が生じ、品質低下（等級格下げ）の原因となってしまいます。防除のポイントをおさえて斑点米の発生を防ぎましょう。

畦畔の除草作業

畦畔のイネ科雑草はカメムシ類の生息場所となるため、除草を徹底しましょう。ただし、水田内への追い込みを避けるため、出穂期の2週間前までには除草を完了させ、収穫2週間前までは除草を控えましょう。

不稔の防止

出穂期～穂揃期にカメムシ類の成虫に加害されると不稔となり、減収の原因となるため、この時期に多数の成虫を確認した場合にはただちに薬剤防除を行いましょう。

斑点米の防止

斑点米を防止するためには、乳熟期（出穂後10～15日頃）の防除により、幼虫密度を低下させることが重要です。

●周辺の水田と出穂時期の異なる早生や晩生品種では被害が集中しやすいため、特に注意が必要です。

斑点米カメムシ類とは??



クモヘリカメムシ
成虫（左） 幼虫（右）



イネカメムシ成虫（左） 幼虫（右）
（写真：病害虫防除部、農業研究所）

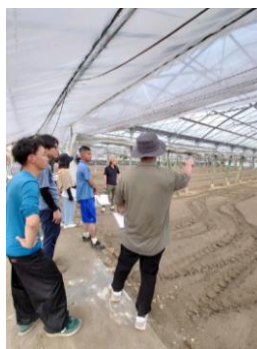
県内ではこれまでクモヘリカメムシが優占種でしたが、近年では県南地域を中心にイネカメムシによる被害が増加しています。

令和5年度 農業学園開講式および 第1回講座「青年農業士に学ぶ会」を開催しました

7月3日に、令和5年度農業学園開講式及び第1回講座「青年農業士に学ぶ会」を開催し、農業学園生14名が参加しました。

第1回講座では、管内の青年農業士を招いて、就農からの歩みや経営発展の取り組みについて講演していただいたほか、学園生自身の経営目標を明確にするために、ワークシートを使った経営計画の作成を行いました。室内での講座の後には、選果場及び青年農業士の圃場を見学し、出荷環境や栽培管理について学びました。

学園生からは、「先輩農業者の経験談やアドバイスを聞くことができて良かった」、「これからの経営について考える機会となった」等の意見があり、刺激を受けた様子でした。



次回講座「土づくり講座」

日時：7月31日（月）
14：00～16：00
場所：茨城県立農業大学校園芸部講堂
（坂東氏岩井5205-3）
連絡先：県西農林事務所経営・普及部門
高橋・友部
（TEL：0296-24-9214）